学校番号	115

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	*PROMINENCE English Communication Ⅰ*（東京書籍） Workbook ほか

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の総合的な力をつける授業です。さまざまな言語材料・言語活動を最大限に活用し、英語の運用能力を高めましょう。

・教材で扱われているテーマに対する関心を高め、その背景や文化的意味について学びながら、自分自身の考えも深めていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・間違うことを恐れず、積極的に情報や考えなどについて話すことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に話すことができ、その理由も表現できる。	ｺﾐｭ英Ⅰ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ 英語表現Ⅰ ・ｽﾋﾟｰﾁ ・ﾍﾟｱﾜｰｸ 等言語活動観察	・間違うことを恐れず、積極的に情報や考えなどについて書くことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができ、その理由も表現できる。	ｺﾐｭ英Ⅰ ・定期考査 ・ﾗｲﾃｨﾝｸﾞﾃｽﾄ 英語表現Ⅰ ・定期考査 ・ﾗｲﾃｨﾝｸﾞﾃｽﾄ	・授業で教員の指示を理解することができる。 ・日常生活の身近な話題に関する簡単な英文を聞いておおよそ理解することができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	ｺﾐｭ英Ⅰ ・定期考査 ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ	・教科書の文を意味のまとまりに注意して読むことができる。 ・教科書の文の単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら音読することができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身につけている。	ｺﾐｭ英Ⅰ ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 We Are Together (6 時間)	・私たちが生きるうえで全ての土台となる地球グローバルな観点から地球における共生について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「地球環境と人類の共存」「多文化共生」などについて関心を持ち，積極的に話す。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてペアで英問英答をしたり、話し合ったりする。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書く。	・ペアで英問英答をしたり、話し合ったりしている。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について、読んだり聞いたりしたことが理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 地球環境や共生，コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて理解している。 ・「to 不定詞」「動名詞」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「to 不定詞」「動名詞」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 2 Animal Emotions (6 時間)	・ペットや野生動物など，動物と人間の関わりをきっかけに動物の感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動物の感情について関心を持ち，共通点や相違点について理解し，積極的に話す。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてペアで英問英答をしたり、話し合ったりする。・本文中の語、熟語を使って英文を書く。	・ペアで英問英答をしたり、話し合ったりしている。・本文中の語、熟語を使って英文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・動物の感情について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・脳とスポーツの密接な関係について、読んだり聞いたりしたことが理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 動物や人間の感情の共通点や相違点について理解している。 ・「現在完了形」「節を表す形式主語の it」「受け身」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「現在完了形」「節を表す形式主語の it」「受け身」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 One Ocean, One People （６時間）	・ポリネシアの伝統航海術に関するインタビューを通して，異文化理解を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ポリネシアの伝統航海術について関心を持ち，異文化に関して積極的に理解しようとする。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてペアで英問英答をしたり、話し合ったりする。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書く。	・ペアで英問英答をしたり、話し合ったりしている。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ポリネシアの伝統航海術について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・文化による相違点や共通点について、読んだり聞いたりしたことが理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「関係代名詞」「分詞の後置修飾」「助動詞」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「関係代名詞」「分詞の後置修飾」「助動詞」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 4 Landfill Harmonic （６時間）	・ごみをリサイクルして作った楽器を演奏する，パラグアイの「リサイクル・オーケストラ」の活動について知り，環境問題や現代社会について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文を読んで，環境問題や社会問題に関して自分にできることが何かを積極的に考えようとしている。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてペアで英問英答をしたり、話し合ったりする。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書く。	・ペアで英問英答をしたり、話し合ったりしている。 ・本文中の語、熟語を使って英文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグアイの社会問題や環境問題と「リサイクル・オーケストラ」について聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・「リサイクル・オーケストラ」の活動の内容を理解し、環境問題や社会問題に関してを読んだり聞いたりして理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S + V + O(O= what などで始まる節)」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S + V + O(O= what などで始まる節)」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Katsushika Hokusai, a Japanese Genius （７時間）	アメリカの有名雑誌 LIFE の特集「過去千年の最重要人物」の上位 100 人に，日本人で唯一取り上げられた葛飾北斎。その人物像や，作品が西洋美術に与えた影響について知り，日本文化について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「外から見た日本」という観点で見えてくる日本の伝統芸術の評価や影響に関心を持ち，学習したこと、知っていることを、積極的に話す	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合う。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・北斎の人生におけるエピソードなどをについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・北斎の人生におけるエピソードについて、読み取り、理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「句を指す形式目的語の it」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「句を指す形式目的語の it」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」についてそれぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 6 A Strange but True Superhero （７時間）	・やなせたかしと「アンパンマン」。「アンパンマン」が誕生した背景と，やなせたかしが作品に込めた思いについて知り，真の正義について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・やなせたかしが語る「真の正義」について関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合う。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・やなせたかしの言葉や体験について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・ドナルド・キーンと日本文学の出会いについて、読み取り、理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 What's an Ig? （７時間）	・ ノーベル賞のアメリカ版パロディであるイグ・ノーベル賞の創設の経緯や特徴，日本人受賞者のエピソードなどを知り，科学とユーモアについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・イグ・ノーベル賞と日本人受賞者のエピソードを通して科学の「ユーモア」について関心を持ち，積極的に話す。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合う。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・イグ・ノーベル賞について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・イグ・ノーベル賞について、読み取り、理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2= that 節)」「S + suggest など+ that + S + V (V= 動詞の原形)」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2= that 節)」「S + suggest など+ that + S + V (V= 動詞の原形)」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 8 The State-of-the-Art Origami Engineering （７時間）	・地図，飲料缶から最先端の宇宙科学まで幅広く応用され，世界が注目する日本発の科学技術「ミウラ折り」。その起源は何と日本の「折り紙」だった。日本の伝統文化が宇宙工学に応用された視点や着想に，科学的探究の醍醐味を味わう。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ミウラ折りに関心を持ち，そうした着想や視点を持つ科学者の姿勢や課題意識を積極的に理解しようとしている。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、発表したり、ペアで話し合ったりする。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「分詞構文」「S+ be 動詞+C (C=that 節)」「仮定法過去完了」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「分詞構文」「S+ be 動詞+C (C=that 節)」「仮定法過去完了」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Father of the Paralympic Games (7 時間)	・ パラリンピック大会の起源と医師ルートヴィヒ・グットマンの功績を知り，スポーツと社会参画について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績に関心を持ち，スポーツと社会参画について積極的に理解しようとしている。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合う。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績について，聞いたり読んだりしたことを積極的に話す。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・パラリンピックの起源について述べられた内容を正確に理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「関係代名詞 what」「付帯状況の with」「強調構文」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「関係代名詞 what」「付帯状況の with」「強調構文」について、それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。
Lesson 10 Save Washington Square Park (7 時間)	・ワシントンスクエアパーク（ニューヨーク市）の保存のために住民運動を率いたジェーン・ジェイコブズの活動について知り，コミュニティー形成と社会参画について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ワシントンスクエアパークのコミュニティー形成と住民の社会参画に関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・各セクションについて学習したこと、知っていることをペアで伝え合う。 ・積極的に声を出して音読する。	・積極的にペアワークを行っている。 ・積極的に声を出して音読している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・個々の音読の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。	・本文の内容についてまとめ、個人で発表したり、ペアで話し合ったりする。 ・本文中の表現を使って要約文を書く。	・本文の内容についてまとめ、ペアで話し合っている。 ・本文中の表現を使って要約文を書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを使い、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について，聞いたり読んだりしたことを理解する。	・パートごとに英問英答や TF 問題を用いて、本文の概要を正しく理解する。	・ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について述べられた内容を正確に理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節「」) S + V + O1 + O2 (O2=if または whether で始まる節)」「分詞構文（完了形）」の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節「」) S + V + O1 + O2 (O2=if、whether で始まる節)」「分詞構文（完了形）」それぞれの意味や働き、形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、判断する。